

コミュニティースクール ボランティア研修会



第 722 号

発行人●豊丘村公民館
館長市澤和宏
編集人●長野県下伊那郡
豊丘村公民館報
編集委員会
0265-35-9066
印刷所●龍共印刷株式会社

私たちの村
(4月1日現在 ※外国人を含む)

題を考えてみましょう。

昨年中国より端を発した新型コロナウイルスが、瞬く間に世界中に蔓延し混沌と引き起こし今もなお人命を奪い続けています。そして世界経済にも大きな損害を与えて います。アメリカ

発火による大火災などの自然災害。あげれば切りが無いほど解決しなければならない問題が山積みです。このままでは今までとおなじ生活が送れなくなつてしまします。このような状態を「持続可能ではない」と考え

になつてきています。これらの問題の原因を考えてみると、それは「人間」に起因していることに気ができます。差別する心、利益追求のための環境破壊、これによる温暖化・生き物の絶滅・経済的格差・貧困、

前回では、読み方や十七の目標、それぞれに百六十九のターゲットがあることなぜ公民館が取り組むのかを勉強しました。今回はい

ミヤンマーでは紛争が続いている。人命が奪われ、餓えに苦しむ難民が後を絶たない状況です。地球温暖化が原因といわれる経験したこと

えればお葬式や会食の仕方、
仕事のやり方など) ことを
経験しました。

「持続可能な開発」とは ～SDGsって何②～



豊丘村のコミュニケーションスクール（CS）は平成二十八年度から始まりこの三月で五年が経過した。平成三十年に一度全体の研修会が行なわれた。今回その時のアンケート結果の成果と課題を再認識し、飯田市公民館長の塩澤哲夫先生による基調講演をお聞きして、その後分散会にてボランティアの役割、当村のめざす子ども像について考える研修会を行った。

コミュニケーションスクールの成果と課題

豊丘村コミュニケーションスクール・地域学校協働本部運営委員会
会長 宮下 公

村のボランティアが、百五十人を越えて支援の輪が広がってきてることに、まず感謝申し上げます。

四年前のアンケートを分

析してみると、効果として、学校が開かれ、地域全体で子どもを育していくという機運が高まっている。このCSが、村の子どもたちをよりよく育てたいという願い実現のためにあるということが、学校だけのものではなく、村全体としての願いでもあることが、可視化されている点がよいと、ある先生も指摘されている。

またボランティアの願いとして、「こんな子に育つてほしい」という観点では、「思っていることや考え方を言葉で表現し、相手にちゃんと伝えることのできる人」に、「他人の痛みがわからず、迷惑をかけない人に」、「自然に恵まれたこの豊丘で、元気にのびのび育つて」と望んでいる。

一方、課題として、「もと先生方と支援者が交流深めていくべきだ」や「学校はもつと地域を巻込んだ授業や行事を考えほしい。協力したい」と思っている人はもつと多くいる」など。CSの大事な割は評価されているもの学校ボランティアの今後の課題は多い。

奇しくも、この研修会の日は、東北大震災から十年目の三月十一日であった。

ある新聞の社説に、「自分たちの利権やしがらみを捨てて、次の世代を生きる人々のために何をなすべきか、行政と地域住民が共に手を携えて考えていつ

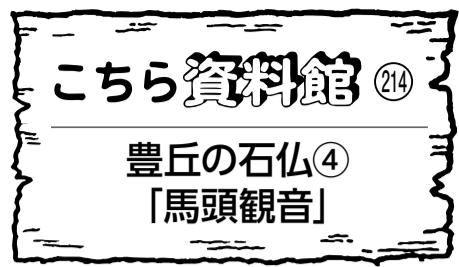


熱心な討議がされた分散会

かつては商店があり、家族連れや地域の集まりなど多くの人々が宴を開き、大変賑やかでした。近年ではかなり静かになつたそうです。しかしながら、藤を管理し、手入れをしてくださる方々のおかげで、毎年見事な花が咲きます。みなさんは是非足を運んで、鮮やかで美しい花と甘い香りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

（豊丘史学会編、豊丘史学
会発行）によると、この三
色藤は昭和三十年頃お稻荷
さんの前の境内に藤を植え
たのが始まりだそうです。
この風土記を読めば多くの
方が試行錯誤しながら藤
棚を作り、広げていった様
子を伺い知ることができます。

桜の季節が過ぎると、次
は藤の季節がやつて来ます
私にとって藤といえば、泉
龍院の三色藤です。一度花
が開けば、つるから垂れ下
がる紫、ピンク、白の三色
の美しい花を楽しむことが
できます。また、その甘い
香りに誘われて、虫たちも
たくさん集まっています。
小学生の頃、お花見給食と
いうのがあり、全校生徒で
泉龍院に行き、藤の花の下
で給食を食べました。何時
もと違う景色と、特別な献
立でとても楽しかったこと
を今でも覚えています。



豊丘の石仏④ 「馬頭観音」

馬頭観音（観世音）は庚

◆大豆作り・みそ作り講座
昨年度初めて実施してご

◆馬頭観音（観世音）は庚
申塔同様、道端でよく見か
れる石仏です。文字だけを
刻んだものと観音像を刻ん
だものとがあります。

◆公民館学習会
SDGsの視点も踏まえ
る中で、健康・福祉・人権・
自然などをテーマとして五
月から三月までの全十回に
わたり講座を開催します。
十月には昨年度コロナで叶
わなかつた安曇野方面への
童謡唱歌を巡る旅も計画し
ています。

集う・学ぶ・結ぶ

令和三年度 主な公民館事業

好評いただいた講座を今年
も開催します。大豆の栽培
から収穫、そして自分自身
の手によるみそ作りまでを
一年間かけて行います。

◆村民ゴルフ大会

二十四回目の村民ゴルフ
を九月十五日に高森CCで
開催します。

◆豊丘みらい塾

今年も中学三年生の希望
者を対象として公設学習塾
を開講します。英・数・理

◆武田信玄狼煙上げ

信玄公生誕五百年の記念
事業として南信州から山梨
県まで連携する狼煙リレー
を十月三十日に開催します。

◆音楽鑑賞事業

令和四年二月二十六日に開
催します。

◆トヨオカ金馬寄席

昨年「三遊亭金馬」を襲
名された金馬師匠の寄席を
して後世に伝えます。

◆磯部セツ子

作「オズのまほうつかい」
を、日本を代表する人形劇
団むすび座（名古屋）がス
ケール大きな舞台でお届け
します（八月九日）。

◆春雷や疫病に隔つ子の安否

ヨガ教室のぞける歳の離かな
夫の意志ついで生きる春灯
天龍の渦漫茶羅に涅槃西風

◆河手洋子

天竜川の日日光ます春の波
背伸びしよく膨らむ黄水仙
傘立て使はぬ杖や春深む

◆吉川明子

矢島千勢子

◆池田美和

細井恵子

◆北原昭子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆北原昭子

北原昭子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和

池田美和

◆細井恵子

細井恵子

◆河手洋子

河手洋子

◆吉川明子

吉川明子

◆池田美和</h

